

MIRAI SCHOOL いたばし

いたばし全体をみんなの学びのキャンパスに

Motivation : 自分らしく進むチカラ

Inclusion : 認め合って生きるチカラ

Relation : つながり助け合うチカラ

Activation : 自ら行動を起こすチカラ

Innovation : ゼロから切り拓くチカラ

教育は人が幸せに生きるためにあります

2035年に向け、新たな教育ビジョンが始動します



ロゴマークに込めた想い

5つの膨らみを持ったはんなりとしたやわらかい形と希望や明るさをイメージして黄色、青写真など未来への構想をイメージして水色、その2つのラインの組み合わせで学びの未来像を表現しています。



めざす未来像を表すロゴマーク

令和8年度からの10年計画で、板橋区は「自分らしく、生き方も学びも自分でデザインできる」社会の実現をめざし、新たな教育ビジョンを策定しました。多様性と主体性をキーワードに、子どもや先生、保護者、地域の方など、「みんなの力」を結集し、いよいよ「MIRAI SCHOOL itabashi -教育ビジョン2035-」が動き出します。みなさんのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

板橋区教育委員会 教育長 長沼 豊

学校訪問の様子を公開しています

教育長や教育委員会の職員が訪問した学校の様子を区ホームページで随時公開しています。ぜひご覧ください。スマートフォンなどで読み取り、区ホームページへ



▽問合せ=教育総務課庶務係
☎3579-2603

教育は 人が幸せに生きるためにあります

教育を通して、学ぶ喜びや成長する喜び、人とつながる喜びを感じられる一人ひとりの生涯

板橋区はこの考えに基づいた教育が一人ひとりの選択肢を広げ、個人の幸せはもちろん、地域全体、そして次の世代の幸せにつながると信じて歩んでいきます。

子どもも大人も学び教え合う仲間として、さまざまな場所・場面でつながり、生涯にわたって

学び成長することをめざします。

板橋区が描く未来は子どものみなさん、大人のみなさんのご理解・ご協力があってこそ実現できます。

みなさんでいたばし全体を学びのキャンパスへと広げていきましょう。

めざす学びの未来像

MIRAI SCHOOL いたばしとは？

一人ひとりが学び教え合う中で、5つのチカラをはぐくみ、いたばし全体を学びのキャンパスへと広げていくことです。

いたばし全体を学びのキャンパスとは？

学校や教育機関に限らず、公園や集会所、民間施設、オンライン空間など、いたばしのあらゆる場所を「学びの場」ととらえ、誰もが生涯学び続けられるまちのことです。



MIRAIという言葉にこめた、5つのビジョンとは？

Motivation 自分らしく進むチカラ	ありのままの自分を受け入れることで、仲間とともに成長し、未来に進む原動力を持つことができる	Activation 自ら行動を起こすチカラ	やるべきことを、自ら考え、判断し、自分から挑戦することができる
Inclusion 認め合って生きるチカラ	個性や立場が違って、人の話に耳を傾け、力を合わせて問題を解決することができる	Innovation ゼロから切り拓くチカラ	目に見えない課題に気づき、正解のない課題でも、ゼロからイチを創り出すことができる
Relation つながり助け合うチカラ	まわりの人を助けるために、社会に貢献するために、自分ごととして誰かのためにできることを探し行動することができる	もっとくわしく 	

一人ひとりが心がけること

<p>違いを認める</p>	<p>選択肢を増やす</p>	<p>余白をつくる</p>	<p>子どもも大人も 社会の一員</p>	<p>つなぐ、つながる、 つなげる</p>
---------------	----------------	---------------	--------------------------	---------------------------



実践すること

1

子ども一人ひとりの可能性を引き出し、伸ばす教育の実現

令和8～10年度の主な取組

確かな学力を身につけるため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を推進

児童・生徒が自分に合った学習内容、方法、ペース、順序を自分で選び、決定し、調整しながら進める、「板橋区授業スタンダードS」を推進していきます。

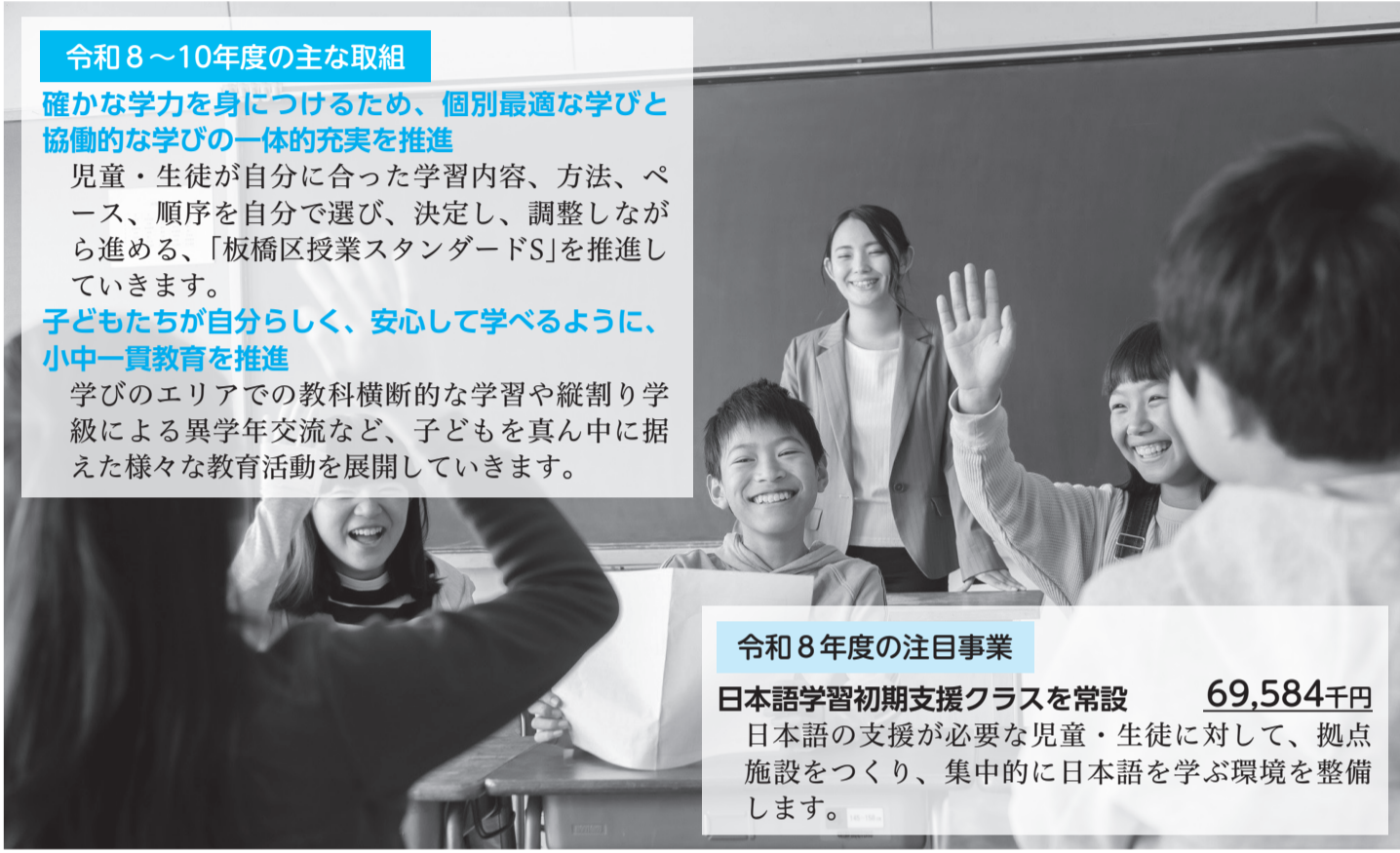
子どもたちが自分らしく、安心して学べるように、小中一貫教育を推進

学びのエリアでの教科横断的な学習や縦割り学級による異学年交流など、子どもを真ん中に据えた様々な教育活動を展開していきます。

令和8年度の注目事業

日本語学習初期支援クラスを常設 69,584千円

日本語の支援が必要な児童・生徒に対して、拠点施設をつくり、集中的に日本語を学ぶ環境を整備します。



2

子どもの学びと成長を支える人や環境づくり



令和8年度の注目事業

新たな「あいキッズ」の展開と居場所づくりの推進 780,999千円

子どもたちが自由遊びや体験交流活動などを行う放課後の居場所である「あいキッズ」が、原則として学校敷地内にあることを活かし、「放課後の居場所」から「1日の居場所」へと進化させ、多様な居場所のニーズに応えるための事業を展開します。

ジュニアリーダーと「あいキッズ」の連携 300千円

ジュニアリーダーが「あいキッズ」でダンスやレクリエーション、工作教室などのプログラムを実施することにより、子どもたちに活動内容の魅力を伝え、ジュニアリーダーの拡充を図ります。

区立中学校部活動の地域移行を推進 115,361千円

野球クラブに加え、新たにバドミントン部をいたばし地域クラブへ移行します。

令和8～10年度の主な取組

多様な学びの場の確保・連携

教室以外の様々な学びの選択肢を確保するため、学校や地域、民間団体など関係機関との連携の充実を図ります。

新しい時代の学校づくりの推進

オープンスペースや教科センター方式、オープンな学校図書館など、児童・生徒の主体性をはぐくむ学習空間の導入を進めていきます。



続きは裏側へ→



3 生涯にわたり学び教え合えるしくみづくり

令和8～10年度の主な取組

グリーンカレッジや学びiプレイスなど、多様な学びや多世代の交流が生まれるような場づくりを推進します。都内初の近代化・産業遺産を保存活用した板橋区史跡公園(仮称)を整備します。



令和8年度の注目事業

学校図書館の充実

区立小中学校の図書館司書の配置日数を増やします。学校図書館を地域に開放するモデル事業を実施します。

110,375千円

もっとくわしく



4 教育活動を支える基盤づくり

令和8～10年度の主な取組

教育委員会・学校の取組をより区民の方に知ってもらうための戦略的な情報発信を充実していきます。

令和8年度からはじまる関連計画

MIRAI SCHOOL いたばし
-多様な学び推進2028-



MIRAI SCHOOL いたばし
-学校施設づくり2035-



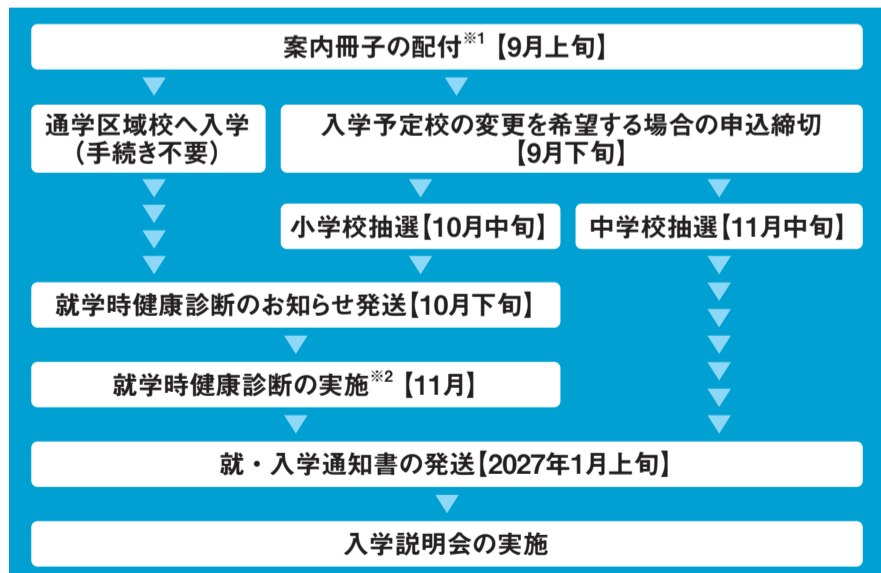
MIRAI SCHOOL いたばし
-子ども読書活動2030-



来年度の入学のスケジュール

区教育委員会では、住所ごとに入学する学校が指定される通学区域を定め、通学区域の学校を入学予定校としてお知らせします。通学区域の学校へ入学する場合は、手続きなしで優先して入学できます。

理由があって、通学区域外の学校へ入学を希望する場合は、手続きが必要です。希望できる学校の範囲や申請方法については、9月上旬に配付する案内冊子をご覧ください。



※1 小学校新1年生は郵送により発送し、中学校新7年生は在籍小学校より配付します。

※2 就学時健康診断の対象は小学校新1年生となります。

問 合

学務課学事係 ☎3579-2611

教育委員再任命のお知らせについて



【教育委員】野田 義博(再任)

任期：令和8年4月1日から令和12年3月31日まで

問 合

教育総務課庶務係 ☎3579-2603

板橋区教育大綱を策定しました

区長と教育委員会が教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策などについて、協議・調整を行う場として設置された「総合教育会議」において、教育行政の大綱として「板橋区教育大綱」を策定しました。

大綱は、区長が定めるものとされており、区長と教育委員会で調整がついた事項について尊重義務が生じます。また、大綱は、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めており、詳細な施策の策定を求めるものではありません。

大綱の対象期間に、法律上の規定は無く、区では令和8年度を始期とする「板橋区基本構想」及び「板橋区基本計画2035」にあわせて、改めて策定しました。



問 合

総務課総務係 ☎3579-2052
教育総務課計画係 ☎3579-2639

「第32回いたばし国際絵本翻訳大賞」 中学生部門を開催しました

区教育委員会では、外国文化にふれ国際理解を育むために、英語とイタリア語の絵本を日本語に翻訳するコンテスト「いたばし国際絵本翻訳大賞」を行っております。第32回の開催を迎えた今回も、全国からご応募をいただきました。第7回からは中学生部門(英語)も加えられ、今回は区内の中学生317名が参加しました。

コンテスト詳細や入賞者については、絵本館ホームページをご覧ください。



問 合

中央図書館ボローニャ絵本係 ☎6281-0560